様式２

**2023年度東京国際交流館国際シンポジウム助成事業**

**事業計画書**

作成日： 令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| １．申請大学等名 |  |
| ２．連絡先 | 【所在地】〒  【担当部署名】  【担当者氏名】  【電話】  【Ｅメール】 |
| ３．コンソーシアムの場合  ※複数の大学等によるコンソーシアムで申請する場合、代表大学等と全ての構成大学等を記入してください。 |  |
| ４．主催等 | 【主催】独立行政法人日本学生支援機構及び項目１及び３のとおり  【協力機関】　※ある場合  【後援機関】  ・機構が申請を行う機関（必須）： 文部科学省、外務省、国際研究交流大学村  ・申請大学等が申請を行う機関（※ある場合）：  【協賛機関】　※ある場合 |
| ５．タイトル  ※仮題可 | 【日本語】  【英語】 |
| ６．実施日時  （仮予約日時） | （例）令和○年○月○日（○）　○：○～○：○ |
| ７．使用言語  ※日本語・英語は必須 |  |
| ８．実施形態 | 【実施形態】　※いずれかに〇印を付けること。  対面型　　・　　オンライン型　　・　　ハイブリット型  【当該実施形態を選択する理由】 |
| ９．実施会場 | 【東京国際交流館プラザ平成（日本学生支援機構運営施設）】  （１）使用する施設　　※該当するものに○印を付けること。  国際交流会議場（479席）　　メディアホール（102席）  会議室１（60席）　　会議室２（36席）　　会議室３（36席）  会議室４（18席）　　会議室５（12席）  来賓室　　特別来賓室　　応接室（ＶＩＰ用）  （２）使用目的  【東京国際交流館プラザ平成以外の施設】　※該当の場合  （１）施設名及び所在地  （２）使用目的 |
| 10．テーマ及び趣旨  （200字以内） |  |
| 11．学内又は機関内におけるテーマへの取組実績及び今後の取組の展望  ※国際社会の平和的発展の貢献に繋がることも含めて記載すること。 |  |
| 12．本事業で実施する意義 |  |
| 13．外国人招聘者（予定含む。）及び招聘理由  ※招聘の形は問わない。  ※招聘者が複数の場合、各者について記入すること。  ※助成決定後、招聘人数を減らすことは原則できません。 | ＜１人目＞  【氏名】  【国・地域名】  【所属】  【役職名】  【経歴】  【招聘理由】  【シンポジウムにおける役割】 |
| 14．期待される効果  ※学術や一般社会及び関係機関や関係者に与える効果について具体的に記載すること。 |  |
| 15．参加対象者  ※東京国際交流館に居住する外国人留学生等は必須 |  |
| 16．参加予定者数の内訳 |  |
| 17．東京国際交流館に居住する外国人留学生等が主体的に関わることができる取組み内容 |  |
| 18．参加予定者数を集めるための広報計画 |  |
| 19．プログラム・時間割構成  ※開会式を含め、主催者挨拶に機構代表者を含めること。また、基調講演・パネルディスカッションを含めること。 |  |
| 20．実施日までの準備スケジュール（時系列） |  |
| 21．予算計画（概算）  ※様式３「予算計画書」と整合を取ること。  ※提出後の変更は機構の承認が必要。 | 【助成金申請額（a）（円）】  【申請大学等自己負担額等(b)（円）】  【総額（a+b）（円）】 |

（注）記入欄の幅は適宜調整してください。